

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和3年3月29日

アンケート期間: 令和 3年 1月 1日～令和 3年 3月 4日

事業所名 チャイルドハート東海あさひ

保護者等数(児童数)

18回収数

割合

76%

		チェック項目	ご意見				ご意見を踏まえた対応	
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	5	3		職員の方の創意工夫で子供は十分に満足している。もう少し広くて、宿題をする専用の場所があると良い。事業所内でもうすこし広いスペースだと理想的です。室内はもう少し広い方が活動しやすいと思いますが、公園に行ったり戸外での活動も充実していると思います。	広いスペースの確保ができる戸外で活動を行えるようにしてまいります。事業内では工作や手先指先、視覚など大きなスペースを必要としない遊びも取り入れ子ども達が満足できるようにし
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1		1		国の基準以上の資格者で支援できるよう配置を行っております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	2	5		扉の幅は電動の車椅子が通過することができるサイズで、室内は段差が無いように配慮されています。玄関前に段差があるため、必要であれば取り外しのできるスロープなど検討していきたい
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	18				これから伸ばしていきたい事を支援内容に含まれており、専門的に支援してもらえるので安心です。	お子様の発達状況や強みに注目し発達コーチングの視点を取り入れた支援しております。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	18				色々な事が経験できるので、子供も楽しそうです。	遊びだけでなく生活面も含めて”選択”と”経験”の幅を広げられるように支援しております。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3	1	8		コロナ禍以前は自然な形での交流もあり、保育園や学校との連携を計画していましたが、現在は健康リスクを考慮し、密をさけるため計画しておりません。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	17	1			送迎時に今の発達状況を教えて頂き、それが家での心配な部分でもあったので、理解できてよかったです。	送迎の受け渡しという短い時間ではありますが、丁寧にお伝えできるよう心がけております。送迎以外でも連絡帳、電話、SNS、事業所内など色々な形での相談を行っております。お気軽にお申し付けください。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2			連絡ノートや送迎時など今の困り事を相談できて助かります。	色々な形での面談や相談をお受けできる環境は整えていますので、保護者様がお望みであればいつでもご連絡下さい。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	5		6	ママカフェで保護者の方と話す機会があり、良いと思います。	コロナ禍のため現在ママカフェは1年ほど中止させて頂いており、療育に関する発信・質疑は本部が毎月第一金曜日にZOOMにて行っております。現在ママカフェの再開を検討しております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	17			1	苦情があるかどうかは分かりません。	夏場に発生したモシラムなど必要であれば書類を作成し周知させて頂いております。ご理解とご配慮を頂いており苦情は少ないですが、なくしていけるよう原因を特定し改善してまいります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				LINEで連絡ができ、伝えやすいです。	保護者様の連絡や相談に対して迅速に対応していけるよう心掛けて参ります。

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16		2	毎月役立つコラムと予定表をもらえます。	発達コーチングの視点で子育てやお子様の発達に寄与する視点(情報)をお届けしております。
	14	個人情報に十分注意しているか	18				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	3			事業所内でマニュアルを作成したり、県や国からの通達を共有し日々の支援で意識しております。保護者様への周知が不十分な点がありましたら文面や口頭にてお伝えして参ります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15		1		2ヶ月に1回程度、消防署に届け出を行い避難訓練を実施しております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		毎回楽しみにしているし、家でもスタッフの方々の名前や、お友達の名前を言っていて通うことが大好きな様子が感じられます。	遊びを通じた支援を行う中で”楽しい””嬉しい”できた”というプラスの思いをたくさん得ていけるように支援して参ります。
	18	事業所の支援に満足しているか	18			子供が活発になってきた。支援のおかげで子供自身が職員の方やお友達を大切に思うことができた。子供にあった支援をしてくれているので、安心してお任せできます。	日々の支援を振り返り、研修により知識や技術をアップデートし、お子様の最善の利益に寄与できますように努めてまいります。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。